

令和7年度「奄美・沖縄」観光交流連携事業
動画及びWEBサイトを活用したプロモーション
企画公募型コンペティション 仕様書

令和7年5月
沖縄県・鹿児島県

1. 事業背景及び目的

鹿児島県及び沖縄県にまたがる「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」(以下、「奄美・沖縄」という。)の 4 地域は、世界的に見ても貴重な生物多様性が評価され、令和 3 年 7 月に世界自然遺産に登録された。

鹿児島県と沖縄県では、平成 27 年度から連携して、WEB サイト「時を紡ぐ、彩りの島 奄美・沖縄」(以下、『「奄美・沖縄」WEB サイト』という)等によって、各地域の魅力について情報発信してきた。

本事業では、動画制作、「奄美・沖縄」WEB サイトを改修し、効果的な広告展開をすることで世界自然遺産 奄美・沖縄地域の魅力を発信し、誘客促進を図る。

なお、本事業は、沖縄県が一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(以下、「OCVB」という。)に、奄美群島航空・航路運賃軽減協議会(事務局:鹿児島県)が観光かごしま大キャンペーン推進協議会(事務局:公益社団法人鹿児島県観光連盟)(以下、「大キャン」という。)にそれぞれ委託して共同で取り組む「奄美・沖縄」観光交流連携事業により実施する。

2. 業務概要

レスポンスブルツーリズムの考えの下、特徴ある自然、文化、食などの体験を通し各地域の魅力を伝える動画の制作と、「奄美・沖縄」WEB サイトを改修(視認性・利便性の向上や情報の更新等)し、効果的な広告展開を実施することで、「奄美・沖縄」の認知度向上及び誘客促進を図る。

3. 業務委託内容

委託業務の内容は、次のとおりとする。

- (1) 「奄美・沖縄」プロモーション動画制作
- (2) 「奄美・沖縄」WEB サイトの改修
- (3) 効果的な媒体を活用した情報発信
- (4) プロモーション効果の測定・分析
- (5) 業務完了報告書の作成
- (6) 精算関係書類の提出
- (7) 企画実施体制の構築
- (8) その他業務実施にあたり OCVB 及び大キャンと協議の上、業務遂行に必要とされる業務

4. 企画提案の内容

本仕様書が規定する提案の範囲は次のとおりとする。

- (1) 「奄美・沖縄」プロモーション動画制作

① 目的

「奄美・沖縄」の認知拡大と国内観光客の誘客のため、4 地域それぞれの魅力や特徴、自然・文化・食など、現地体験で得られる旅の高揚感や楽しさを発信する内容とする。制作にあたっては、世界自然遺産地域である本地域の自然の営みや地域住民への配慮、敬意等を表現した内容を含めたレスポンスブルツーリズムの考えの下、制作する。

②ターゲット

メインターゲット:50～60 代女性

サブ(潜在)ターゲット:20～30 代女性

テーマ:母娘旅

本事業において過年度実施した調査結果より、奄美・沖縄に関心を持つ層として 50～60 代の女性が多かった。また、旅行をする際の同行者として「子」が多く挙がり、「子世代」も新たな市場としての可能性が見えてきた。

上記の結果より、母娘旅をテーマにメインターゲット層である 50～60 代の女性(母)に訴求する動画を制作することで、サブ(潜在)ターゲット層である 20～30 代女性(娘)への認知拡大を図り、奄美・沖縄への誘客を目指す。

③撮影・編集

- ・オールシーズン使用可能な動画とすること。
- ・音源を使用する際は、オリジナルまたは権利関係を侵害しない素材を活用し、法令を遵守すること。

④制作本数・再生時間

再生時間ごとに以下のとおり制作すること。

ア.フル動画(各 60 秒～90 秒程度)計 5 本

(ア)奄美大島

(イ)徳之島

(ウ)沖縄島北部

(エ)西表島

(オ)(ア)～(エ)4 地域のダイジェスト版

イ.広告用動画(15～30 秒)

- ・メインターゲットに訴求でき、4 地域ダイジェスト版の内容とすること。
- ・提案する各広告媒体に合わせた仕様とすること。
- ・本数は提案による。

⑤その他留意点

- ・構成については、プロポーザルでの提案内容を基に OCVB、大キャンと協議を行い、内容を決定すること。また、その協議の日程を確保すること。
- ・旅費等を考慮し、各地域別の演者起用提案も可とする。

(2) 「奄美・沖縄」WEB サイトの改修

WEB サイト「時を紡ぐ、彩りの島 奄美・沖縄」:<https://amamiokinawa.jp/>

① 目的

視認性、利便性、サイト内回遊を向上させる構成を提案すること。

② (1)にて制作したフル動画を埋め込むこと。

③ 4 地域毎に、概要をまとめたハブページを制作し、設置場所を提案すること。

参考:知床斜里町観光協会「旅の豆知識」:

https://www.shiretoko.asia/shiretoko_trip_guide

④ 下記 3 件の紹介記事を新たに作成すること。

・徳之島世界遺産センター:<https://tokunoshima-whcc.com/>

想定追加ページ場所:https://amamiokinawa.jp/tokunoshima_culture/

・西表島 特定自然観光資源への上限人数と立ち入り条件:

<https://www.town.taketomi.lg.jp/soshiki/shizenkanko/tokuteichirashi/>

想定追加ページ場所:<https://amamiokinawa.jp/rules/>

・アミノクロウサギミュージアム Quru Guru(くるぐる):

<https://www.vill.yamato.lg.jp/quruguru/index.html>

想定追加ページ場所:https://amamiokinawa.jp/amami_experience/

・記事作成にあたっては、写真素材、原稿、デザイン(※1)を作成・準備し、コーディング、CMS へのアップ、サーバーアップ(FTP または WordPress)を行うこと。

(※1)レスポンスデザイン

ブレイクポイントは、基本スマートフォン、タブレット、PC などのデバイスごとで設けるが、デザインによっては別途調整すること。

⑤リンク切れや閉業、改名した施設等、既存情報を精査・改修すること。

⑥その他「①目的」の達成のため、ページデザインの変更提案等も可とする。

(3) 効果的な媒体を活用した情報発信

①動画制作のメインターゲットに向けた費用対効果の高い媒体の選定と多角的な情報発信を根拠と共に明示すること。

②広告展開は下記を想定しているが、より効果的と見込める場合は他地域の提案も可とする。

地域:関東、関西

③広告展開にかかる費用は、委託費における予算配分の 3～4 割を目安とする。

ただし、他に効果的な予算配分があれば提案も可とする。

(4) プロモーション効果の測定

①プロモーションの事業効果を把握するため、上記(1)～(3)について具体的な効果測定手法を提案すること。

②広告の閲覧状況や WEB サイトへの誘導状況など当該業務により想定する報告内容について、報告可能な数値項目等を踏まえて提案すること。

③「奄美・沖縄」サイトの GA4 等のデータをもとに本事業の効果検証及び分析を行うこと。

※Google Analytics のアクセス権限を付与する。

(5) 業務完了報告書の作成

①実施したプロモーションの内容やその事業効果とともに、業務全体を分析し課題について取りまとめ、報告書を作成すること。

②次年度以降の持続的な取組に繋がるような提案も記載すること。

③概要版(A 4 版 1～2 枚程度)も併せて作成すること。

④報告書を基に事業全体の報告会を実施すること。

(6) 精算関係書類の提出

業務にかかった費用内訳及びその支払を証明する証拠書類(見積書、納品書、請求書、領収書、支払証明書、自社人件費の稼働一覧・勤務表・日報等根拠資料)を提出すること。

(7) 企画実施体制の構築

①実施スケジュールの作成

より効果的なプロモーションが実施できるよう、準備期間等を設定し、スケジュール表を作成すること。

②組織体制の整備

委託業務全体を統括する担当者 1 名かつ業務調整担当者 2 名以上を配置すること。

(8) その他業務実施にあたり OCVB 及び大キャンと協議の上、業務遂行に必要とされる業務

5. 成果物等一覧

受託事業者が提出すべき成果物等は「表 1」の通りとする。

表 1 成果物等一覧

項目	内容
コンテンツデータ	作成した広告、記事、Web サイト等の電子データ (Photoshop、illustrator 等のデザインデータ含む)
放映確認書	実施した場合の放映確認書
素材データ	本業務で撮影・使用した映像、画像等の素材 (映像素材は、PC にて再生できる DVD ディスク及びデータを納品) ※動画素材は本事業終了後、OCVB にて加工編集が可能な素材も提出すること。
紙媒体	掲出した紙媒体(各 3 点)
業務完了報告書	本業務の効果を検証した報告書原本(3 部)及びデータ (PDF とパワーポイント)
業務完了報告概要書	業務完了報告書を A4 版 1～2 枚程度にまとめた概要書原本及びデータ(PDF とパワーポイント)
その他	業務実施にあたって制作した成果物(各 3 点) ※当該成果物の中間生成物含む

6. スケジュール

受託事業者は下記のスケジュールで業務を実施すること。

- ・成果物及び業務完了報告書の提出:令和 8 年 2 月 13 日(金)まで。

7. 契約不適合責任

受託者は、納品後から 1 年間、契約不適合があったときは無償で修正し、又はこれを取り換える責任を負うこと。

8. 著作権・特許等

- (1) 受託事業者は、本業務で作成された成果物に関し、全ての著作権(著作権法第 27 条及び第 28 条に定める権利を含む財産権)を、沖縄県、OCVB、鹿児島県、大キャンに無償で譲渡するものとする。ただし、委託前から受託事業者の構成者が権利を有する著作物及び第三者が権利を有する著作物を利用する場合は事前に沖縄県、OCVB、鹿児島県、大キャンの承諾を得るものとする。
- (2) 受託事業者は、沖縄県、OCVB、鹿児島県、大キャンの同意を得なければ、著作権法第 18 条から第 20 条までに規定されている権利を行使することはできない。
- (3) 成果物で使用する文章、写真、図版等は全て沖縄県、OCVB、鹿児島県、大キャン内での利用若しくは沖縄県、OCVB、鹿児島県、大キャンが観光振興に資すると判断した上で第三者への提供が可能なもののみを使用するものとする。
- (4) 本業務にて作成する媒体に使用する、沖縄県、OCVB、鹿児島県、大キャンが著作権を得ることができない図版及び写真については、二次使用が可能なこととする(写真データについては電子納品をし、沖縄観光情報 WEB サイト「おきなわ物語」及び鹿児島県観光サイト「かごしまの旅」への掲載及び沖縄県、OCVB、鹿児島県、大キャンが認める他の媒体での使用が可能であること)。
- (5) 成果物の使用期限は設けないものとする。
- (6) 成果物に係る著作権、特許権その他の知的財産権に関する一切の紛争については、訴訟費用を含め全て受託事業者において責任を負うものとする。
- (7) 著作権法上、上記条件を満たさないデータの使用は禁ずる。
- (8) 上記条件を満たすのに費用が過大となり、十分な広報展開が出来ないことが見込まれる場合においては、協議するものとする。

9. 注意事項

- (1) 提案企画の中で OCVB 及び大キャンが行う業務がある場合は、企画書に明確に記載すること。
- (2) 提案内容は、公的機関が行うプロモーションとして適切なものとする。
- (3) 契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画の内容を全て実施することを保証するものではない。
- (4) 本業務にて使用する図版及び写真は、原則として受託事業者が用意すること。
- (5) 掲載内容の情報については、受託事業者が責任を持って文字校正(情報内容の確認)を行い、必要に応じて OCVB 及び大キャンも校正を行う。
- (6) 本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (7) 本仕様書に記載の業務内容は、実施段階において、予算や諸事情によって変更することがある。

以上